

主な補正内容について

1. 指摘事項及び確認事項の反映

(1) 指摘事項の主な反映内容

竜巻防護対策の設計で想定する飛来物(鋼製材)の仕様を記載。

外部火災防護について、建屋を守るための障壁の構造を記載。

重大事故等に対処するため必要な代替設備等の仕様を記載。

重大事故等に対処するための手順について、優先すべき対応手段やプラント状態を判断する基準を記載。

重大事故等対策の有効性評価の条件に用いた具体的な数値の考え方を記載。 等

(2) 確認事項の主な反映内容

発電所敷地又はその周辺で想定される発電所の安全性を損なわせるおそれがある事象について、具体的内容を追記。

内部火災防護について、火災区域及び火災区画を設定することを追記。

重大事故等に対処するための設備について、容量等の設備仕様の妥当性を追記。

重大事故等に対処するための手順について、事象判断に必要なプラント状態を確認する方法の詳細を追記。

重大事故等対策の有効性の評価に対し、解析条件や評価結果の詳細を追記。 等

2. その他

免震重要棟用の基準地震動の策定(添付参照)

- ・ゆったりとした長い揺れの影響を受ける可能性がある免震構造を採用する、免震重要棟の耐震設計に用いる基準地震動 Ss-L(400ガル)を策定。

添付書類八「発電用原子炉施設の安全設計に関する説明書」の記載内容の構成の見直し。

以上